（家庭数配付）

竹の子　大山口小学校　　１２月

令和４年１１月３０日　発行　　児童数 526 名

http://www.e-shiroi.jp/oyg/　電話番号　491-8030
FAX 番号　492-3010

進んで学ぶ子
思いやりのある子
最後までやり通す子

「愛を伝える」

校　長　　和　地　　滋　巳

先日、来年入学してくる子供たちの就学時健康診断がありました。そこへ出席した保護者の皆さんへ市の家庭教育学級として、富澤優江さん（親業訓練シニアインストラクター）から「新しい学校生活を送るための親子のコミュニケーション」についてのお話がありました。

言われてみれば、その通りの内容ですが、自分が自分の子供にそう接してきたかというと自信がありません。いくつになっても親子のコミュニケーションは続きますのでここでもう一度考えるきっかけになればと思いました。

親のコミュニケーション能力で大事なのは、「子供の話を正確に聞くこと」と「親の思いや気持ちを分かり易く話すこと」だそうです。

例えば「子供が約束の時間に帰って来ない」とき、どう対応しますか。

「約束は守りなさい。」（命令）、「電話するべきでしょう。」（説教）、「だらしないわね」（非難）、「何してたの？どこにいたの？何があったの？」（尋問）などつい言ってしまいそうになりますが、子供が困っている時や悩んでいる時には避けたい対応だそうです。何か子供なりの理由があったかもしれませんので、まずは黙って聞くこと。質問はぐっと我慢して、相づちを打ちながら、聞くこと。気持ちを汲みながら、「もう少し聞きたいな、話せるかな。」など話しやすい雰囲気を作ることが大事とのことです。

そして、聞いた後は、①子供の行動（非難がましくなく）②親への影響（具体的に）③親の感情（率直に）伝えていくことを心懸けることがいいそうです。例えば、このケースの場合は、「お母さんは、約束の時間に帰ってこなかったから、何かあったのではないかと心配で、胸が苦しかったの」などでしょうか。

富澤さんは、「子供は、自分の話を聞いてもらいたいものです。普段から子供の話しを聞くことが習慣になっていれば、子供も本心を話しやすいでしょう。」とおっしゃっていました。また、「小さい頃から子供が寝る前に３分でいいからいっしょに寄り添い、『今日どうだった？』と言ってから、後は相づちを打ちながら聞くことです。そこから始めませんか。」とおっしゃっていました。それだけで子供がすごく落ち着くようになり、自分の気持ちをきちんと話してくれるようになったケースをたくさん見てきたそうです。そして、話しを聞いて感じた嬉しい気持ちや楽しい気持ち伝えることは、心が通う関係を築くことにつながり、それは、間違いなく親の愛を伝えることにつながっているとのことでした。

子供が成人した私には、もう遅すぎるな、あの日あの時に戻れればなどと思っていたら、「遅いと感じることはないです。いくつになっても自分の話は聞いてもらいたいと思っているものです。」の言葉に勇気をもらいました。どんなときも「聞くこと」と「伝えること」を大切にしていきたいと感じました。

１２月の行事予定

月		火		水		木		金		土日
						１ 見守 4-1	・校外学習（３年） ・スクールカウンセラー来校 ◇有価物回収	２ 見守 4-2	・大小チャレンジ ◇有価物回収	３（土） ４（日）
５ 見守 4-3	・大小チャレンジ ・委員会活動	６ 見守 3-1	・特別日課 下校 14:05 ・個人面談 ・書き初め教室 （３年）	７ 見守 3-2	・特別日課 下校 14:05 ・個人面談 ・書き初め教室 （４年）	８ 見守 3-3	・個人面談 ・書き初め教室 （５年）	９ 見守 2-1	・特別日課 下校 14:05 ・個人面談 ・書き初め教室 （６年） ・合同学習会（サポート）	１０（土） １１（日）
１２ 見守 2-2		１３ 見守 2-3		１４ 見守 1-1	・邦楽体験教室 （６年） ・現場学習（サポート）	１５ 見守 1-2	・スクールカウンセラー来校	１６ 見守 6-1		１７（土） １８（日）
１９ 見守 6-2	・クラブ活動 （３年生見学）	２０ 見守 6-3	・校外学習（６年）	２１ 見守 5-1		２２ 見守 5-2	・給食最終 ・大掃除	２３ 見守 5-3	・午前日課 下校 11:35 ・冬休みを迎える会	２４（土） ２５（日）
２６	・冬休み	２７	・冬休み	２８	・冬休み	２９	・冬休み	３０	・冬休み	３１（土）

【１月の主な行事予定】

１日（日）	元旦	１２日（木）	市長特別授業(６年)	１８日（水）	教材費引き落とし日
９日（月）	(祝)成人の日		縄跳び活動開始		キャリア教室(5,6年)
１０日（火）	午前日課 下校 11:35		有価物回収	１９日（木）	スクールカウンセラー
	全校集会	１３日（金）	有価物回収	２０日（金）	避難訓練
１１日（水）	給食開始	１６日（月）	大小チャレンジ	２７日（金）	プラネタリウム見学(4年)
	有価物回収		委員会活動	３０日（月）	クラブ活動(最終)
		１７日（火）	大小チャレンジ		

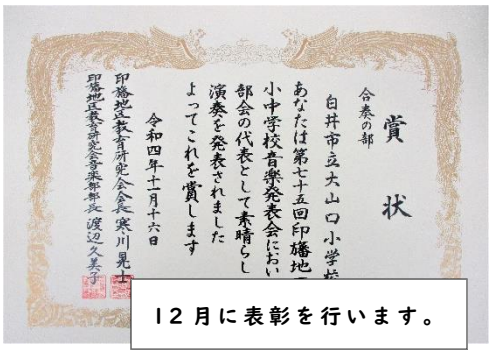
【お知らせ】

◎印旛地区音楽発表会について

１１月１６日(水)に、四街道文化会館において音楽発表会が行われました。

白井市音楽発表会に参加したブラスバンド部が、白井の代表として印旛地区の９市町の代表と発表会に出場しました。

保護者の皆様には、朝早くから健康管理や準備等ありがとうございました。



12月に表彰を行います。

全国学力学習状況調査結果について

４月１９日に実施されました全国学力・学習状況調査結果の概要についてお知らせいたします。国語科、算数科、理科、児童質問紙調査の４つの調査が実施されました。本校の結果については以下通りとなりました。

国語科　国語科は、昨年度の課題であった「記述式問題」について全国の平均を大きく上回ることができました。記述式については、日常的に「書く」活動への取り組みを行ってきた成果だと考えます。「話すこと・聞くこと」について、全国・県の平均点を下回りました。学習活動の中で「話すこと・聞くこと」について、話し合い活動をより充実させたり聞き取りメモの仕方について指導したりしていきます。

算数科　算数科については、昨年度に続き、全国とほぼ同水準となっています。令和３年度より校内研修において算数科の学習で、職員が共有化して研修を進めてきました。今後も授業の質を高め、児童の資質能力の向上を図っていきます。課題としては「変化と関係」の領域の百分率です。自ら課題を把握できるよう目的に応じて、図・式・答え・考え方が書けるように、自力解決の部分をより大切にしていきます。

理科　理科については、全体的に全国の平均点を下回りました。課題としては「粒子」を柱とする領域です。実験において、機器や器具の目的に応じて確認することはできましたが、コロナウイルス感染防止の措置等で児童が実験を行うことが難しく、教師が演示をしたり、動画視聴での学習となったりして、繰り返しの学習ができなかったことが要因であると考えます。理科を好きかという問いに対して８割以上の児童が肯定的な回答をしていました。興味・関心が高まるよう実験や観察をさらに充実させていきます。

児童質問紙調査

国語科・算数科・理科ともに教科の有用性等に関する質問に肯定的な回答をした児童が多かったですが、好きかという問いに対して、国語科・算数科は６割程度しか肯定的な回答をしていません。学習の導入において、児童が興味関心をもてる工夫をさらに図っていきます。

経年分析で昨年度と比較すると、どの項目についても上昇しています。「困っている人を進んで助ける」「いじめは絶対にいけない」「人の役に立つ人間になりたい」といった質問に、多くの児童が肯定的な回答を示しました。ご家庭での生活面のサポートのおかげで、朝食欠食は低い割合です。また、決まった時間に起床・就寝している児童が多く、規則正しい生活ができています。学校や家庭などでのルールについての「規範意識」が低いので、学校でのきまりについて職員で再度共通理解を図り、全学年で指導していきます。ご家庭でも公共施設などでのルールについてのお声掛けをお願いいたします。今後も、ピアサポートや道徳科を中心に規範意識も含め情操教育を続けていきます。